



# 夢風

## YUMEKAZE

第95号 (平成29年度 No.2)



みなさん、夢風にようこそ。

6月6日(火)から雨天順延を挟み、3日間の日程で学校祭が行われました。直前の1週間は、昼休みに中庭で応援練習に励む声が響き渡っていました。詳細は次号でお伝えします。

弓道部(女子団体)と女子ソフトテニス部(長岡・米村ペア)が愛知県高等学校総合体育大会県大会で入賞しました。東海大会での活躍に期待します。



「夢風」はWebページでも発信しています。 <http://www.toyotahigashi-h.aichi-c.ed.jp>



ニュース  
News



### ● 企業・キャンパス見学(1年生)

5月24日(水)、1年生241名が「産業社会と人間」の授業の一環として、クラスごとに「企業・キャンパス見学」へ出かけました。企業は、愛知県赤十字血液センター、三菱電機、花王、富士特殊紙業、アイシンAW、イビデンにご協力いただきました。また、見学させていただいた大学は、中部大学、名城大学、愛知県立芸術大学、愛知淑徳大学、日本福祉大学、中京大学です(企業、大学とも訪問したクラス順)。

企業見学では、身の回りにある物はすべて「誰かが」作っていることや、何気なく使っているものであっても、「より良い商品にするため」に、本当に細かい所まで気を配って作られていることを学びました。企業の方の、製品に対する責任感と誇りがひしひしと伝わってきて、「働く」とはどういうことかを

考えるきっかけとなりました。キャンパス見学では、訪問

先の大学の方が熱意を込めて各学部を紹介していただき、東高の卒業生が質問に答えてくれる時間を設定してくださった大学もありました。それらの説明を通して、進学して学ぶことの大切さやその意味をより深く理解することができました。

どちらの訪問も、将来の進路を考える上で重要な学びとなり、プラン選択や科目選択の参考になりました。



中部大学では、本校卒業生(生命健康科学部保健看護学科在籍)が話をしてくれました。



富士特殊紙業では、誰もが知っているお菓子のパッケージを印刷していました。



「早い、安い、うまい」  
学食を堪能しました。

## ● ふれ愛フェスタ2017

5月28日(日)、「ふれ愛フェスタ2017」が開催され、桜町本通り商店街の「チーム八日市」として127名の生徒が参加しました。当日は天候にも恵まれ、多くの来場者で賑わいました。

ふれ愛フェスタに豊田東高校が関わって7年目になります。保育プランの「もりのどうぶつパクション」や「このかおだ〜れ?」、JRC部の巨大紙相撲(右写真)などのゲームが大賑わいでした。写真科学部(科学班)のスライム作り、保育プランによる紙芝居の読み聞かせ、服飾プランや3年生ボランティアによる「東高フリーマーケット」は恒例企画となっています。毎年好評の家庭部「東高生レストラン」では、五平餅やホットドッグ、商店街の方と一緒に焼きそばも作りました。



授業や部活動の成果が子どもたちの笑顔となって表れ、今後の活動の糧となりました。また、地域の皆さんに東高の活動を知っていただくことができました。

授業や部活動の成果が子どもたちの笑顔となって表れ、今後の活動の糧となりました。また、地域の皆さんに東高の活動を知っていただくことができました。



美術部手作りのジグソーパズルには、子どもたちに人気のアニメキャラクターが登場。



## 授業の風景

### Class Activities



## ● 「調理」(2年生)

調理・栄養プランの2年生は、調理実習で毎週さまざまな食材を使っています。そこで、食材に対する興味・関心を深めるため、実際にさつまいもの苗を植える農作業体験を行いました。



鍬を持ち、マルチシートを張る作業も生徒の手で行いました。また、人参や小松菜の種を蒔き、サヤエンドウの収穫もしました。



自分の植えた苗が順調に育っているか、登下校中に確認する生徒もいるそうです。秋には、収穫したさつまいもで何をつくるか、今から楽しみです。

自分の植えた苗が順調に育っているか、登下校中に確認する生徒もいるそうです。秋には、収穫したさつまいもで何をつくるか、今から楽しみです。